

(1) 郡市名 近江八幡市

(2) 研究主題 「教育メディアが拓く、豊かな感性、そして確かな学びと生きる力へ」
～湖国からの発信～「学び」「心」そして「響き」へ

(3) 研究組織 支部長 堀田 直美 (近江八幡市立金田小学校)
理事 石塚 陽介 (近江八幡市立金田小学校)
研究委員 稲留 翔太 (近江八幡市立安土小学校)

(4) 年間の事業報告

5月2日 教科等主任会

4月～7月 授業実践期間

7月22日 県小中教育研究会視聴覚部会 小中運営委員会・研究推進委員合同研修会

8月4日 市小中視聴覚教育主任会 (実践交流)

12月 研究報告書作成

(5) 実践事例

1学期に、各小中学校で、「NHK for School」を活用した授業について実践し、夏季休業期間中に実践交流会を開催した。以下は、1つの小学校の実践事例である。

NHK for School を活用した国語科学習

1. 単元名 カナダの友だちに向けて「わたし」の説明文を書こう

2. 教材名 「わたし」の説明文を書こう (東京書籍)

3. 単元の目標

- ・段落の役割について理解している。
- ・全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
- ・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。

4. 本時の学習

(1) ねらい

自分の伝えたいことについて書き出すことができる。

(2) 活用 NHK for School

「お伝と伝じろう」の「はじめは自己紹介」

(3) 展開 (2時間目/全9時間)

| 学習内容・活動 | ○教師の指導 ●評価 |
|------------------------------|---|
| ① 学習の流れを振り返り、本時の内容を 確認する。 | ○単元シートを見せながら、確認する。 |
| めあて：自分の伝えたいことを書き出そう。 | |
| ② 自己紹介の目的を確認する。 | ○カナダから来る友だちに、自分のどんな ことを伝えるといいかイメージさせる。 |

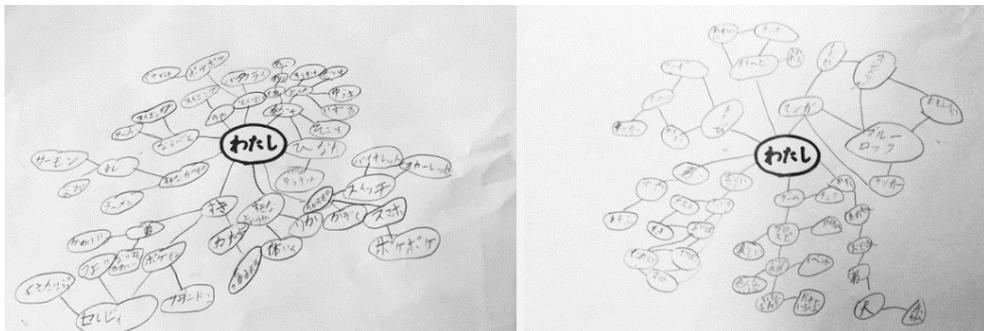
| | |
|--|---|
| <p>③ NHK for School を見て、自己紹介のポイントを知る。</p> <p>④ ウェブマップや10の質問に答えることで自分の伝えたいことを書き出す。</p> <p>⑤ どのようにすると伝えたいことが書き出せた振り返る。</p> | <p>○ウェブマップにすると、自分の伝えたいことが書き出しやすいことを伝える。</p> <p>●自分の伝えたいことを書き出すことができたか。(ワークシート・ロイロノート)</p> <p>○ウェブマップのよさに気付けるように言葉かけを行う。</p> |
|--|---|

(6) 成果と課題

NHK for School の「はじまりの自己紹介」では、自分の伝えたいことを思いのまま書き出すと自然とウェブマップが完成し、自己紹介のときに伝えたい情報が見やすくまとめられることが紹介されていた。本時では最初に動画を見せることで、児童は学習の見通しを持つことができ、主体的に活動に取り組むことができていた。また、活動のはじめに、好きなこと・がんばっていること・苦手なことから書き始めるとよいと伝えると、多くの児童が様々なテーマで自分の伝えたいことを書き出すことができた。さらに、「わたし」の説明文を書く時にもウェブマップを見直すことで、自分の伝えたいことがテーマごとに集められているので、伝える内容を構成する際にも役立った。

しかし、支援の必要な児童は、中心の「わたし」から、ねこがすき、ねことあそぶのが好きと自分の好きなことを周りに二つ書いただけで、自分でウェブマップを広げることはできなかった。担任からの質問に答えながら自分のことを書き出すことはできたので、その内容を「わたし」の説明文を書く時の材料とした。もう少し、他教科でもウェブマップを用いて情報を整理する経験が必要であると感じる時間となった。

〈児童成果物〉



〈教科書内容〉



〈NHK for School 例示〉

